

**製品名: FXR1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21578**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:70kD;Observed MW:70-84kD

**抗原情報**

遺伝子名	FXR1
別名	Fragile X mental retardation syndrome-related protein 1;hFXR1p;
遺伝子 ID	8087.0
SwissProt ID	P51114
免疫原	ヒト FXR1 の合成ペプチド

**背景**

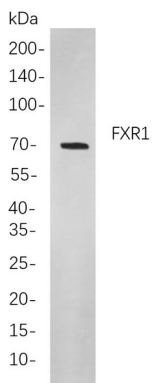
細胞局在: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、機能的に類似したタンパク質である FMR1 および FXR2 と相互作用する RNA 結合タンパク質である。これらのタンパク質は核と細胞質の間を往復し、ポリリボソーム、特に 60S リボソームサブユ

ニットと会合する。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 3 つの転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

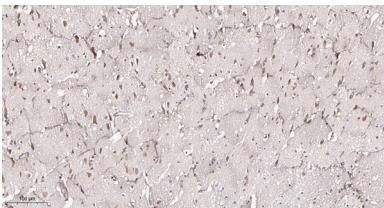
## 研究分野

-

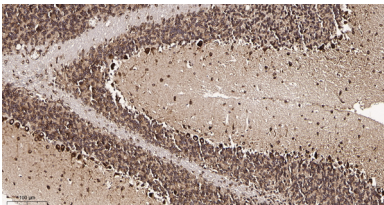
## 画像データ



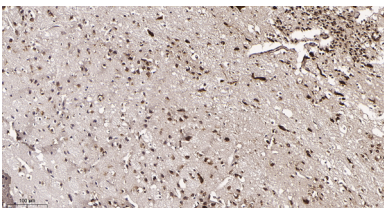
HEK293 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。FXR1 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。1、FXR1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。



パラフィン包埋マウス脳組織の免疫組織化学分析。1、FXR1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。



パラフィン包埋ラット脳組織の免疫組織化学分析。1、FXR1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。